

しただ もり 下田の杜だより

2020年8月20日号



NPO 法人
下田の杜里山フォーラム
事務局 広報部
発行責任者
貝山秀明

☆☆☆☆ 4月～7月の活動報告 ☆☆☆☆

新緑の森、下田の杜は「まちなか」のオアシス!

子どもたちの健やかな育ちを願って
緑の風に泳ぐ鯉のぼりを掲揚～～～



コロナ禍の中で気付く自然の恵みの豊かさと癒し

今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため全校休校という未曾有の状況で始まり、小学校の田植えや自然観察など学校向け行事の多くは中止状況が続いています。

しかし自然の営みに休みはなく、下田の杜の守り人たちの保全活動も普段通りに行われています。むしろこれまで以上に、子ども達がお父さんや、お母さん或いはお爺さんと連れ立って自主的に自然観察に



家族連れで賑わう水辺

訪れるので、里山の管理者としては自然との触れ合いに最適な状態を持続することが求められるからです。

幸い下田の杜の賑わいは学校再開の後も定着しており、市民の皆さんが自然観察や癒しを求めて来園されることで、この災害を機に下田の杜が「まちなか」のオアシスとなり、人類文化や地球環境を語り合える「杜」となることを願うばかりです。

(NPO 法人下田の杜フォーラム理事長 貝山秀明)

4月25日(日)池の葦刈り取り



4月12日(日) 田起こし

↓古株をひっくり返し、田ならし完了→



今年は菜の花が春の彩



ジャガイモ畑の手入れ

5月10日(日) 定例活動;田植え・畑手入れ
3月に植えたジャガイモ、こんなに育った!



田植え 五月晴れ! 密を避けて、少人数でも手際よく〜♪
泥田に 稲の苗を植えていく〜



クサガメめつけ!



今年にはコロナ対策でカシワ・フェスタ
や小学校の田植えが中止。
今回は会員の自主的参加に一部の先
生方やおやじの会やご家族が加わっ
て下さり、皆さんの協力で、
すべての田植えを一日で終了。
有難うございました!

下田の自然環境を守る!

▶▶▶▶▶ 環境調査や環境講座、自然観察会の継続の大切さ ▶▶▶▶▶

※10年間のタンポポ調査をふりかえって ～～環境指標としてのタンポポ～～

秋にタンポポを見つけたらそれはセイヨウタンポポです。→
どんな所で咲いていましたか?自然が残っているところでしたか、
道路脇やあぜ道など人工的なところでしたか?
人の手が加わった人工的なところで多く見かけたと思います。
タンポポはその分布状況を調べることで、周辺環境の都市化の程
度などを知ることができる指標として使われます。



カントウタンポポ

たんぽぽ分布の指標から街を観察すると、カントウタンポポが繁
茂している場所は人の手があまり加わらず自然との調和が図られ
ている場所が多く、セイヨウタンポポが繁茂している場所は人の
手が加わり自然が改変された人工的な環境であることがわかりま
す。

こうした見方で私たちの街を観察して見てください。どれだけ自然
が減少し都市化が進んでいるかがわかります!

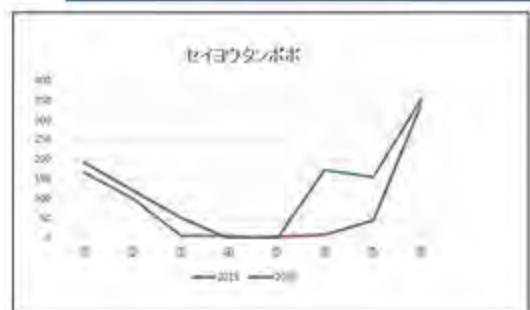
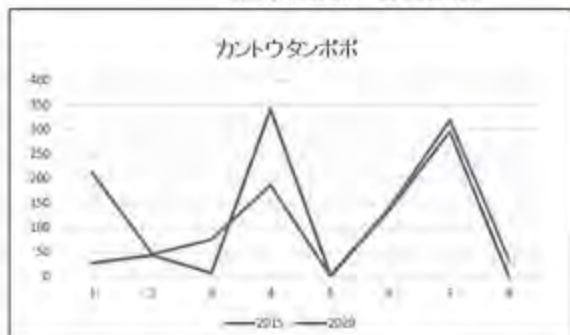
下田の杜では東邦大学里山講座の総合学習参加学生の協力のもと、タンポポ調査が10年以上継続され
ています。調査結果を今年のもとの5年前のものを比較してみました。
タンポポ分布をみると在来のカントウタンポポは比較的安定した、
人の手があまり入らない④東畑台地北側と⑦西畑に多く分布して
います。セイヨウタンポポは日当たりがよく人の手の入った(攪乱)



① 東畑台地南側(栗林) ③バッタ広場や畑、水田周りに分布が
多く見られ5年前とその分布エリアに変化はないようです。
繁殖力が高いということでセイヨウタンポポがカントウタンポポに比
べて優勢であると考え、下田の杜のタンポポはこの10年で大部
分がセイヨウタンポポばかりになってしまうはずですが、
実際にはそうなっていません。

下田のように生物多様性に配慮された場所では、生育条件に
よっては(④⑦のように)カントウタンポポの方が優勢になる
ことがある(下のタンポポグラフ参照)。つまり、タンポポは
その環境条件に応じて「すみ分け」を行っているのでは
ないだろうかと考えられています。

環境管理部 北田芳則



季節ごとのテーマが楽しい 柴田さんの里山講座

よく見て、オタマジャクシが
全員集合だよ～ ↓



春編

3月22日(日)

←この白いのは柳の花

冬眠から覚めたヒキガエルが田んぼに産卵。
今はオタマジャクシがいっぱい！ 98%は孵化
するけど手足が出て陸へ上がる時が危機。
90%は皮膚乾燥で命を落としてしまうんだ…育
ったのは10年以上も長生きするよ。ゲコツ

春になるとお花がい
っぱい！何のために
咲くのかな？ ほら、
一気に色んな虫がや
って来るよ！色んな
生きもの見つけて楽
しかったね！



タンホトシキバタ



オオイヌノフグリ



カラスノエントウ
ハナニラ

●みんなでカタツムリを見つけよう！

梅雨編

6月7日(日)



←ミスジマイマイ

巻貝の仲間だから
乾燥に弱い。日本
中に棲む。90%は
右巻きだって！

アジサイの葉かげによくいるよ。ほらね！

しかも雌雄同体!! 人参や
キュウリの他チョークや画用
紙が大好き?! なぜかな～?



柴田さんが実験したら、ダイソーの色
画用紙が大好き! 理由は炭酸カル
シウム。殻を作るために必要なだ!!
コンクリートを食べる
👍も
いるよ。

スウィーピングを柴田さん
がデモンストレーション



参加者たちで記念撮影(今年はマスク着用)
この後、畑でサツマイモの苗植えご苦労様!

“スウィーピング”で虫を捕らえて草むら
の虫量調査や生態研究に役立てるよ

活動のお知らせ

- 毎月の定例活動(第二、第四日曜日)は、下田の杜の自然相手の作業のため、参加できる会員で実施。ちょっと早い夏祭り(6月)は中止。7、8月予定の草刈や畑の作業、湧水調査、まてやの整理&会議実施。
- ▲ 小学校課外授業は4～8月まで中止の連絡あり。
- ◎ 7月31日(金)酒井根中1年 環境講座を今年度はオンライン授業で実施!
- ◆ 〈柴田さんの里山講座〉は野外イベントのため3、6月は実施、7月夜の観察会は中止としました。
- 9月13日(日)定例活動:ダイコン種蒔き、草刈 *問い合わせ:事務局 廣沢 090-5322-4062

コロナ対策を心掛
けて頑張ろう!